

# 会報 エコネットはんのう

編集・発行／はんのう市民環境会議

## 平成23年度定期総会を開催

6月5日(日)に市民会館小ホールを会場に、沢辺飯能市長、大久保市議会議長を来賓に迎え、平成23年度定期総会が開催されました。

総会では、平成22年度の事業報告、収支決算の承認に続き、役員の一部改選として1名の方が選任されました。また、平成23年度の事業計画案、収支予算案を審議し、全ての議案について原案どおり議決されました。

会場のホワイエでは天覧山谷津の里づくりプロジェクト事業や各部会の活動のパネル展示を行い、外では廃てんぷら油の回収を行いました。



### ○役員の一部改選により新委員が選任されました

新委員 高柳 一彦（株丸広百貨店飯能店）（敬称略）



### ○事業計画、予算のあらましをお知らせします

#### (1) 活動目標（全文）

本会は平成15年11月の発足以来、今年度は実質的な活動としては8年目となります。これまで、飯能市における環境に関する現状の把握から始め、行動を起こし、活動の環を広げてきました。引き続き各分野での事業を積極的に展開していきます。本年度、飯能市環境基本計画の見直しの年であり、また東日本大震災を踏まえての活動を進めていくため、本年度のテーマを「東日本大震災の被災地をおもい、生活スタイルの見直しに取組もう」とします。

今まで培ってきた他団体等との連携を更に深め、情報交換や交流を活発に進めます。特に、天覧山谷津の里づくりは、天覧山から多峯主山一帯の保全構想をまとめた上でその位置づけを明らかにし、魅力あるモデル的事業として、多方面の事業者、団体へのPRを積極的に進めます。

その他、各種事業において、協力団体との協働を進めながら、それぞれが生活スタイルの見直しの意識を持って参加できるよう努めます。

活動状況について、定期的な会報・予定表の発行、ホームページの更新などで情報を提供しPRしていきます。

#### 2) 収支予算

今年度の収支予算を1,034千円とし、天覧山谷津の里づくりプロジェクト事業や部会活動、会報の発行、イベント等を行います。

#### (3) 天覧山谷津の里づくりプロジェクト

飯能市森林文化都市宣言推進事業計画に基づき、市民、事業者、行政の協働による取り組みとして「谷津田の再生・活用」の事業を進めます。

- 1) プロジェクト会議の開催
- 2) 毎月1回定例作業

- 3) 里山復活祭の開催（1回） 4) 部会合同会議との連携  
5) その他谷津田再生・活用と自然環境保全に関する事業

定例作業は、原則、第4日曜日の午前9時30分から約2時間行っています（雨天中止）。どなたでも参加できます。ぜひご参加ください。

#### （4）各部会等の活動計画

各部会の平成23年度における活動内容をご紹介します。

会員の皆さんは、どの部会の活動にも参加できます。皆さんのご参加をお待ちしています。

##### 《自然環境部会》

自然環境部会では、次の事業に取り組みます。

- 1) 毎月1回定例会議（部会合同会議）の開催  
※原則として第4木曜日の午後7時から9時まで
- 2) 天覧山谷津の里づくりプロジェクトへの協力と提案
- 3) 天覧山・多峯主山一帯の保全計画提案
- 4) 飯能市の自然環境マップづくり
- 5) 自然観察会の開催
- 6) 自然環境講座、シンポジウム等の開催
- 7) 飯能河原周辺水辺再生事業の検証
- 8) その他自然環境に関する事業



##### 《地球環境部会》

飯能の身近な山より採取した種子（主に落葉樹）を苗木として育て、市民の協力で地球に植林する「緑のダム運動」につなげられる活動を行っています。生活祭にてポット苗木の配布をします。また、山に植林する苗木として育てるため、栽培地を確保して、移植を本格的に行います。

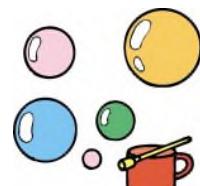
なお、この活動は、子ども家庭課の「森のようちえん森づくりの会」と協働作業で、美杉台公園東側緑地「森のようちえん」にて活動しています。

##### 《会全体（運営委員会）》

地球温暖化をはじめとする様々な環境問題が深刻化する中で、社会全体を持続可能なものへと変革していくため、環境に配慮した生活や責任ある行動をしていくことが求められています。

はんのう市民環境会議では、一人一人が日々の生活の小さなことから見直すきっかけ作りとして、次の事業に取り組みます。

- 1) 節電・地球温暖化防止活動の実施
  - ・家庭ができる節電・地球温暖化防止のPR活動の実施
  - ・緑のカーテン事業の実施
  - ・地球温暖化防止活動推進員及び他団体との協働による活動の実施
- 2) 飯能市街の美化の施策
  - ・まちなか清掃活動
- 3) 飯能市民の環境に対するモラルの高揚を図る
  - ・不法投棄の問題
  - ・ポイ捨ての問題
  - ・ゴミ減量化及び資源化
- 4) 将来を担う青少年への環境問題の啓発
- 5) 環境汚染に関する研究



# 3月～6月の活動報告

## 《自然環境部会》

- 4月10日（日） 自然観察会「春の里山・山桜」の巻 16名参加

東日本大震災による影響のため中止としましたが、中止連絡が行き届かず、参加者が16名集まってしまったため、午前中のみ天覧山周辺をご案内しました。

- 5月8日（日） 自然観察会「新緑の中で森林療法体験」の巻 8名参加

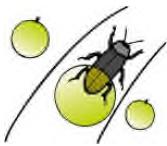
新緑に包まれた天覧山周辺で、森林療法によるリラクゼーション効果を体験。

講師：森 香織（NPO 法人日本森林療法協会会員・臨床心理士）

- 6月26日（日） 自然観察会「天覧山谷津のホタル観察会」の巻 14名参加

例年に比べ、1週間ほど発生時期が遅れているため、確認できたホタルは10匹程度でした。

※いずれも「NPO 法人天覧山・多峯主山の自然を守る会」との共催



## 《地球環境部会》

- 森のようちえん森づくり事業

3月23日（水） 園内を整備しました。

- 4月17日（日） 春の野草教室

木の芽や野草の採取・天ぷら調理をしました。大人24名、子ども17名、計41名の方が参加しました。

4月27日（水）、5月25日（水）、6月22日（水） 園内を整備しました。

## 《部会合同会議》

- 4月28日（木）、5月26日（木）、6月23日（木） ※3月24日（木）は中止

平成23年度事業計画、谷津田再生プロジェクトと周辺整備、平成23年度の天覧山周辺整備（間伐）計画の概要、谷津田再生プロジェクトへの第一小学校児童参加、環境基本計画見直しなどについて、話し合いました。

## 《天覧山谷津の里づくりプロジェクト》

- 4月24日（日） 田ならし、植樹など

29名参加

- 5月29日（日） 田植え 15名参加



田植えの様子

- 6月26日（日）

草刈り、シイタケのほだ木立掛け

23名参加



ほだ木立掛けの様子

## 《会全体》

- 飯能新緑ツーデーマーチ 5月21日（土）、22日（日）

はんのう市民環境会議がクリーンウォークのブースを担当し、中学生ボランティアと一緒にウォーカーへごみ袋などの配布を行いました。

## ○植樹会

3月13日は震災による影響のため中止となり、5月1日に延期しました。26名が参加し、イロハモミジとイタヤカエデを植えました。



植樹会の様子

## ○環境映画会「オーシャンズ」上映

6月5日（日）

今年は、6月の環境月間事業として、海の知られざる姿と驚異の生物達をとらえたドキュメンタリー映画を上映しました。211名の方が鑑賞しました。

## ○まちなか清掃活動 6月19日（日）

6月の環境月間事業として、飯能駅と東飯能駅周辺でポイ捨てごみを収集しました。83名の方が参加し、30kgのごみが集まりました。

### 参加事業所・団体

（敬称略、順不同）

- ・(株)ニットー冷熱製作所
- ・(有)飯能清掃センター
- ・(株)椿本チエイン



まちなか清掃の様子



## ○事業所による清掃活動

### 実施事業所・団体（敬称略、順不同）

- ・(株)スイング
- ・(株)ニットー冷熱製作所
- ・新電元工業(株)
- ・JFE ミネラル(株)武藏野鉱業所
- ・加治東小学校

## ○不法投棄防止活動

6月中、次の事業所のご協力により「不法投棄は許しません」のボディパネルを車両に貼付して、啓発を行いました。

### 協力事業所・団体（敬称略、順不同）

- ・国際興業(株)飯能営業所
- ・西武バス(株)飯能営業所
- ・(有)飯能清掃センター
- ・(株)椿本チエイン
- ・飯能市役所

## ○緑のカーテン事業

今年は、一般の方も含め200名以上の方に、ゴーヤ、ヘチマ、ヒヨウタン、アサガオの種を配布しました。また、5月下旬蒔いたゴーヤが6月初めに発芽し、約100苗を公民館や保育所など公共施設に配布しました。

6月中旬には、市役所本庁舎・別館の連絡通路南側にゴーヤ、ヘチマ、アサガオ、ナタマメの苗を植栽しました。

### 実施事業所（敬称略、順不同）

- ・武藏野コンピューターコンサルタント
- ・ニットー冷熱製作所

編集後記：梅雨明けを待たずに、早くも猛暑日が続いておりますが、今年の夏は「節電の夏」と言っても過言でないと思います。

別紙活動計画や市報でもご案内の通り、飯能市でも「家庭における節電コンクール」が実施されます。電気を効率良く使うために、各ご家庭で工夫を凝らした“賢い節電”に取り組んで戴きたいと思っております。またコンクールへの参加も併せてお願いいたします。

（広報委員長：伊藤知夫）